

令和5年度 経営協議会学外委員からの意見に対する対応状況

No.	経営協議会	学外委員からの意見	本学の対応状況
1	第118回経営協議会 (R5.5.26開催)	(就業規則の一部改正(案)について)医師の処遇改善(手当の新設)を図ることは、賛成である。一方で、大学病院の医師の処遇改善を行うことにより、地域の関連病院等への医師の派遣が滞ることなどが心配される。引き続き、地域医療への貢献に大きく寄与されるよう、県民としてお願いしたい。	地域医療機関に影響が及ばないよう対応し、従前以上に地域に貢献していきたい。
2	第118回経営協議会 (R5.5.26開催)	大学運営を野球に例えて話をする。「プレイヤーファースト」の考えは、大学においても同様(学生ファースト)であり、絶対崩してはいけないと承知している。品位・知性・技術を高め、それに向けた取組みを継続することが大事であるとする。	学生、教職員、地域と連携し、山梨大学の質を高めていきたい。
3	第118回経営協議会 (R5.5.26開催)	経営協議会学外委員は大学の最も身近な他者として大学を深く理解し、学外に発信する極めて重要な役割があるとする。学長には本会を通じ、我々学外委員にそういった働きかけをしてほしい。	御意見を踏まえ対応していく。
4	第119回経営協議会 (R5.6.23開催)	(令和4年度自己点検・評価(案)について)附属病院の機能強化に向けた取組みとして、県内医療の懸案事項でもある救急体制の維持に関して、附属病院での初期救急(ER)体制づくりを是非具体化させてほしい。	御意見を踏まえ対応していく。
5	第119回経営協議会 (R5.6.23開催)	(令和4年度自己点検・評価(案)について)「計画通り取り組めていない」との評価となった事項について、当初の制度設計に無理があることも有り得るので、その場合は計画の修正も検討すべきとする。	クロスアポイントメント制度による実務家教員受入れの件については、初年度ということもあり受入れがなかったため「計画通り取り組めていない」の評価となった。学内研究プロジェクトの審査委員会に外部評価委員を加える件については、早急に対応する。
6	第119回経営協議会 (R5.6.23開催)	(医学部医学科の入学定員(令和6年度)(案)について) ・山梨県は人口当たりの医師数が低い状況であり、医師不足の対応のため、今回の入学定員の増員期間延長の手続きは妥当と考えるとともに、取組みに感謝している。引き続き、地域医療の確保に向けて努力いただきたい。 ・医学部医学科の入試日程について、現状では前期日程での試験を実施していないが、特に地元山梨県の意欲ある高校生の受験機会を増やすため、実施について検討をお願いしたい。	大学全体の入試方法見直しの中で本件についても検討していきたい。
7	第119回経営協議会 (R5.6.23開催)	(令和4年度補正予算・令和5年度当初予算における大型補助金の申請状況等について)学内構成員の共通理解が得られるよう、学内広報を工夫していただきたい。	学内で説明や意見交換の機会を設けるなど、理解を深めるよう働きかけていく。
8	第122回経営協議会 (R6.1.19開催)	(工学部改組等に伴う入試について)複雑になったと思われるので、受験生にわかりやすく説明した方がよい。	適切に対応(受験生に丁寧に分かりやすく説明するよう)していく。
9	第122回経営協議会 (R6.1.19開催)	中村学長は、今回、中央教育審議会大学分科会特別部会の委員に選ばれたと伺っている。これを契機に中村学長や山梨大学の存在感を示すような発言を期待している。	皆様からのご意見を十分に踏まえつつ、発信していきたいと考えているので、今後ともご協力をお願いしたい。